

資産形成・運用提案クロージング研修

研修目的・ゴール等	資産形成層・資産運用層に対して、それぞれの運用ニーズ・運用スタイルに応じた具体的な提案・クロージングが実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の渉外担当者等 (「資産形成・運用提案話法習得研修」受講済かつ、投信等による資産形成・運用提案を行う投信取扱店舗の証券外務員登録者(予定含まず))
適正人数	推奨：24名(上限：40名まで)
研修日程	2日(+半日の「フォロー研修」あり) (1日目9:00~17:00、2日目9:00~17:00)
研修講師	F P アソシエイツ、経済法令、日本投資環境、農林中金アカデミー

【研修プログラム(1日目)】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	知識確認テストの実施と解説	講義(ペアワーク含む) ・その他ニーズに応じた提案 ・リスク許容度の判定 ・資産形成・資産運用の目的 ・ニーズに合わせた提案と資産分散 ・提案フロー等の復習	*適宜休憩	(昼食)		講義(ペアワーク含む) ・提案候補ファンドの説明レーニング ・提案候補ファンド	*適宜休憩	まとめ・閉講挨拶
時間	10	20	145		60		230		15

【研修プログラム(2日目)】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・1日目の復習	講義(ペアワーク含む) ・リスク許容度に応じた提案ファンド ・提案候補ファンドの説明レーニング ・提案候補ファンド	*適宜休憩		(昼食)		ロープレ ・資産形成層への提案・クロージング ・資産運用層への提案・クロージング	*適宜休憩	まとめ・講義・閉講挨拶
時間	15		165		60		215		25

事前課題	あり	◇「資産形成・運用提案知識習得研修、同話法習得研修」の研修テキスト・補足資料等の読み返し(研修の始めに同テキストに基づき、知識確認テストを実施する) ◇動画研修ポータルサイトを活用した動画視聴
事後課題	あり	◇「提案活動プロセス確認シート」、「実践活動振り返りシート」の記入(資産形成・運用提案クロージング研修(フォロー研修)の事前課題と同じ)

★ 研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、コロナ禍要因等でどうしても短縮したい場合はできるだけ短縮時間を抑えたうえで(原則30分以内、超える場合はNCAまでご照会願いたい)、講師と事前調整のうえ、研修詳細設計書において「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい。

資産形成・運用提案クロージング研修（フォロー研修）

研修目的・ゴール等	資産形成層・資産運用層に対して、効果的なリストアップ方法・話法・対応方法等を活用し、それぞれの運用ニーズ・運用スタイルに応じた具体的な提案・クロージングが実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の渉外担当者等 (「資産形成・運用提案話法習得研修」受講済かつ、投信等による資産形成・運用提案を行う投信取扱店舗の証券外務員登録者（予定含まず）)
適正人数	推奨：24名（上限：40名まで）
研修日程	半日（13：00～17：00、「クロージング研修」から2ヵ月程度経過した後の開催を想定）
研修講師	F P アソシエイツ、経済法令、日本投資環境、農林中金アカデミー

【研修プログラム】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
研修内容					開講挨拶・オリエンテーション	経済関連情報の把握状況の確認	グループワーク ・実践活動の振り返り	*適宜休憩		閉講挨拶
時間					10	10	210			10

事前課題	あり	◇「資産形成・運用提案知識習得研修、同話法習得研修」の研修テキスト・補足資料等の読み直し ◇「提案活動プロセス確認シート」、「実践活動振り返りシート」の記入 (資産形成・運用提案クロージング研修の事後課題と同じ)
事後課題	なし	

★ 研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、コロナ禍要因等でどうしても短縮したい場合はできるだけ短縮時間を抑えたうえで（原則30分以内、超える場合はN C Aまでご照会願いたい）、講師と事前調整のうえ、研修詳細設計書において「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい。